

クリ ^か ^{ぞく} ^{らくようこうぼく}
ブナ科 クリ属 (落葉高木)

がくめい 学名 : *Castanea crenata* えいめい 英名 : Chestnut



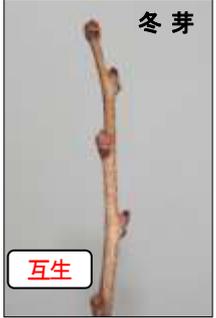
細長い

緑色のトゲ

互生

側脈が平行

- は ^{ちょう えんけい} ^{ちょう えんけいじょう ひしんけい}
 ・葉 : **長だ円形**~**長だ円形** 状披針形
^{にれつごせい} ^{きぶ さゆうふぞろ} ^{みどりいろ}
二列互生、基部は左右不揃い、**緑色**のトゲ
^{こうたく} ^{そくみやく} ^{ついで} ^{うらう}
 光沢あり側脈 (16~23対)は裏に浮き出て
^{へいこう}
平行



冬芽

互生

- みき ^{かわ たんこくかつしよく}
 ・幹 : 皮は**淡黒褐色**
^{はじ なめ} ^{のち たて} ^さ
 初めは滑らかだが後に**縦に裂ける**
- えだ ^{たんりよくしよく} ^{あんかつしよく} ^{おお} ^{ひもく}
 ・枝 : **淡緑色** から**暗褐色** となり、多くの皮目がある
- ふゆめ ^{ごせい} ^{こうらんけい} ^{えんすいけい} ^{せんたん} ^{とが} ^{まい} ^{がりん}
 ・冬芽 : **互生**、**広卵形**または**円錐形**で先端はやや尖る、3~4枚の芽鱗
- ・**クリの実**、イガグリ : **黒い実** → **くろ実** → **クリ**